

# 三面地域 まちづくり通信

三面地域まちづくり協議会

発行日 平成 26 年 12 月 15 日

E-mail: as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

URL (ホームページ) <http://www.city.murakami.lg.jp/>

## Vol.8

### ハイライト

- ・三面地域大運動会&交流会を開催しました！
- ・健康ウォーキング兼クリーン作戦を行いました！
- ・中新保区地域資源調査を行いました！
- ・視察研修に行ってきました！
- ・第1回三面小学校と三面地域の合同運動会検討会を行いました！

## 三面地域大運動会&交流会を開催しました！

### 《交流部会》

平成 26 年 9 月 7 日 (日) 三面小学校グラウンドにおいて「三面地域大運動会&交流会」を開催しました。約180名の参加があり、それぞれの競技種目で大いに盛り上がりました。



また、運動会終了後は同グラウンドにおいて交流会を行いました。

### ■三面地域大運動会 (交流部会 部会長 千縄 高橋 利行)

9月7日(日)、第3回三面地域大運動会が行われました。

天候は「最高」絶好の運動会日和でした。競技種目も大人から子どもまで楽しめる内容だったと思います。綱引きでは皆さん真剣に競い合って大いに盛り上げていただきました。地域の皆さんのご協力に感謝申し上げます。

来年は、三面小学校との合同運動会を考えております。これから、小学校や地域の皆さんと協議しながら、実行に向け行動していきたいと思っております。



### ◆参加者の声 (三面小学校 齋藤 隆校長)

10本の各集落の旗がたなびく中、当校の「わかあゆ三面太鼓」がオープニングを飾りました。昨年は、あいにくの天気ですぐに体育館で行われましたが、今年は、太陽の光を浴びながら元気に軽快に演奏することが出来ました。その演奏に、どの子どもとても満足していました。

各競技では、子どもからお年寄りまで、各競技でとても楽しそうに、しかも、一生懸命に参加していたのが印象的でした。

「子ども綱引き」は、集落対抗戦とあって、学校の紅白対抗戦とはまた違う活気がありました。大人の方の応援も迫力がありました。

また、「パン食い競争」は、係の方が吊るしてある竿を揺らしてパンをくわえられずに悪戦苦闘。しかし、その苦闘ぶりが楽しさを倍増していました。

とても盛り上がった「運動会&交流会」でした。





# 健康ウォーキング兼クリーン作戦を行いました！

## 《環境部会》

### 健康ウォーキング兼クリーン作戦

(環境部会 部長 岩崩 鷲尾 光幸)

10月19日(日)環境部会で計画した「健康ウォーキング兼クリーン作戦」を行いました。

当日は天候にも恵まれ 35 名の方に参加していただきました。三面小学校をスタートし、布部、岩沢、上中島、中新保を回り、ゴールの三面小学校までの間、羽衣園、上中島集落センターでトイレ休憩を取りながら、道路沿いのゴミを拾い、約8kmのウォーキングを楽しみ(!?)しました。

秋晴れの中、会話をしたり、景色を眺めたりしながら、参加した皆さん全員が完歩しました。

拾ったゴミは、市の指定袋で 14 袋になりました。側溝や草むらの中にペットボトル、缶、吸い殻が多くみられました。これからは、きれいな三面地域になるよう皆さんで心がけていきましょう。

参加していただきました地域の皆さん大変ありがとうございました。来年もご協力のほどよろしくお祈りします。



### ◆参加者の声 (上中島 小田 栞さん)

10月19日、三面地域まちづくり協議会で計画した健康ウォーキング兼クリーン作戦に参加しました。三面小学校を出発して、布部、上中島、中新保を経由し三面小学校へ戻る一周約8kmのコースでゴミ拾いを行いました。



参加しての感想は、

①思っていた以上にゴミがたくさん落ちていて驚きました。

②たくさんのゴミを拾い、地域をきれいにする事ができて良かったです。

③8kmも歩いて、疲れたし大変だったけど、参加した地域の方々たくさんお話しして楽しかったです。

④三面地域が一つもゴミのない地域になるといいなと思いました。

皆さん、ありがとうございました。

## 活動風景

最高のウォーキング日和となりました。



上の写真は、三面小学校からのスタートです。皆さん意気揚々？



左の写真は、羽衣園で休憩しているところです。三面小学校からここまでちょうど中間あたりでしょうか。かなりのゴミが集まりました。ゴミは回収車にお任せです。



上の写真は、上中島付近です。皆さん、かなりお疲れのご様子です。暑くなって、半そで姿の方も…。ゴールはもうすぐ！



全員ゴール！体は健康に、三面地域はクリーンになりました。参加して下さった皆さん、本当にありがとうございました。



# 中新保区地域資源調査を行いました！

## ◀地域振興部会▶

### ■ 中新保区地域資源調査

(地域振興部会 堀野 貝沼 一夫)

地域振興部会では、「地域資源調査」という活動を行っています。活動内容は、各集落の名所、名物、名人等を洗い出し、地域資源としての指定、看板の設置及びそれらをマップとしてまとめる作業を行っています。

今年度、2回目となる調査を10月19日(日)、中新保集落で行いました。好天の中、三面小学校クラウンドで、高橋区長を案内役をお願いし、出発前に航空写真とスナップ写真をもとに集落の成り立ち、過去の災害、集落にしかない貴重な植物の話をお聞きしました。

一連の説明を聞いた後、全員徒歩で中新保集落と三面川の間道の道を通り、中新保集落内を回りながら、昔の用水路跡、首から上が無いお地蔵さん、高橋区長が育てている山野草を説明していただきました。なかでも、本間太郎右衛門家の見事なおっこの木、集落中心の竹林の中にある天に向かい真っ直ぐに伸びたもみの木、それと並んで立っている銀杏の巨木が印象に残りました。普段、車で通っていても気づかない貴重な体験をすることができました。調査には、協議会役員のみならず、一般の方の参加も大歓迎です。この「まちづくり通信」等で次回の開催日をお知らせしますので、ぜひ参加してください。普段、何気なく通っている場所を見つめ直してみたいはいかがでしょうか。

### ■ 調査の様子

今回、中新保集落を案内して下さった、高橋甚四郎区長。天気が良かったので、三面小学校駐車場で事前説明がありました。



朝日村名木百選のモミ



朝日村名木百選のオノキ



朝日村名木百選のケヤキ

### ◆参加者の声(環境部会 布部 佐藤 寿一)



今年度から新しく「三面地域まちづくり協議会」の役員となり、環境部会担当になりました。

この日午前中は、環境部会の「健康ウォーキング兼グリーン作戦」を主催し、少し、歩き疲れていましたが、午後からは、地域振興部会の「中新保区地域資源調査」に参加しました。

天気が良かったこともあり、整備された杉林の中をゆったりとした雰囲気歩きながらの調査が始まりました。

説明によると、昔、三面川は、新屋と中新保の間を流れており、今でも「カッパ淵」と呼ばれる地名が残っているといひます。現在の中新保集落はちょうど中州に集落ができており、「高橋氏」は岩船から、「本間氏」は布部から移住したとの言い伝えがあります。さらに、朝日村名木百選の巨木や古代杉などありましたが、それ以上に興味を持ったのが、「トケンラン」という山野草です。何とそれは、中新保地内しか自生しない珍しい山野草だということです。2時間ほどで調査は終了しました。

この日は、一日歩き詰めでしたが、日ごろ、せかせかした仕事をしている自分を考えると、午前は清々しい秋晴れの中を歩き、午後からは思いを巡らせながらゆっくりと歩いた、充実した一日となりました。

最後に、三面地域まちづくり協議会では様々な事業を行っていますが、もっと、地域の方々を巻き込んで活動していければと思ひました。私自身も役員としてできる限り事業に参加したいと考えています。皆様もぜひ、ご参加ください。



三面保育園裏の堤防。三面川のせせらぎを聞きながらウォーキング。とても気持ちいい！

三面小学校から中新保外れまで続く道。きれいに整備されています。夏の散歩道にちょうどいいかも。





## 研修視察に行ってきました！

### ■三面地域まちづくり協議会副会長 本間 誠 (石住)

11月16日(日)、山形県西村山郡西川町へ視察研修に行ってきました。鶴岡市から、旧朝日町(現在は鶴岡市)を通って行きましたが、道路脇には20センチくらいの積雪がありました。湯殿山スキー場を左手に見ながら、さらにバスを進め、あいにくの天気、町のシンボルとも言うべき「月山」はよく見えませんでした。予定時刻の10時30分に西川町役場に到着しました。

お互いにあいさつを交わした後、研修開始となりました。今回の研修内容は「地域おこし協力隊について知ろう！」です。西川町が募集し採用となった、「地域おこし協力隊」というあまり聞き慣れない名前の3名から、隊員になろうと思った動機、隊員の活動内容及び活動状況についてお話を伺いました。



隊員は、さいたま市出身の29歳女性、山形市と鶴岡市出身の20代男性2名で任期は3年です。現在は、4地区から依頼があった活動に対して協力を行っているそうです。活動謝礼は、月額166,000円で、それ以外に家賃、車両、パソコンなどで年間2,000,000円支払われています。社会保険や雇用保険の加入はなく、活動時間は1日7時間45分で週5日です。

西川町に来て、地域おこし協力隊の仕事をするにあたっては、相当の使命感と覚悟が必要だったそうです。イベントを企画実行したり、集落住民と共同作業したり、伝統文化の継承(例、膠＝にかわ作り)に心を砕いたり、とにかくひたむきで、誠実且つエネルギーに活動されていると感じました。明確な目標に基づき、ひとつひとつ計画を立てていく。そこで足りないものを互いに知恵を出し合って作りあげていくことが大切である。地域の魅力は「そこに行ってみよう！」ということ。それは、そこに人がいるから＝人めぐりなんだと教えてもらいました。

また、コミュニケーションやコミュニティの大切さも実感し、地域との関わりのなかで、新鮮で新しい発見もたくさんあったということです。



休日にもかかわらず、温かく迎えてくださった西川町の皆さまに感謝を申し上げます。研修報告といたします。次回は、より多くの皆さまの参加をお願いいたします。

## 第1回三面小学校と三面地域の合同運動会検討会を行いました！

### ■三面地域まちづくり協議会会長 菅井 一志 (新屋)

去る11月20日(木)、三面小学校図書室にて、「第1回地域合同運動会実施に向けた検討会議」を開催いたしました。

会議は、三面小学校後援会より、本間金廣会長(岩崩区長)、本間進二副会長(布部区長)、板垣英一副会長(上中島区長)、三面小学校PTAより、貝沼俊行副会長、佐藤賢一副会長、三面小学校より、齋藤隆校長、見原恵教頭、菅原久巳雄教務主任、渡辺展生体育主任、三面地域まちづくり協議会より、私を含む5名が参加し、総勢14名で行われました。

会議冒頭で、齋藤校長より、児童数の減少に伴い今後の運動会運営が困難になるという不安要因の報告がありました。三面地域に限らず、村上市全体で“少子高齢化”が進んでいます。この状況にどのように対応していくかが全てに共通する課題です。取り急ぎ、来年度の三面小学校運動会を地域合同運動会として実施できないか検討する会議を設けました。

会議では、小学校の問題を学校、PTA、地域と一緒に考えて、前向きに改善し対応していこうという意見が多数出されました。

結論としては、平成27年度から、小学校運動会を地域合同運動会として実施することで合意しました。

幸いにも、三面地域まちづくり協議会では、設立当初から「地域大運動会」を3回実施してきました。それらを踏まえ、今後は、学校、PTA、地域区長会の皆さんとともに実施に向けた会議を開催していくこととなります。「地域合同運動会」の開催に関する情報は、まちづくり通信のなかで、お伝えしていきたいと思っております。



### 編集後記

地域資源調査を通じて、そこの集落の人しか知らないことを教えてもらい、自分にとっても新たな発見となりました。

三面地域は、江戸時代は村上藩、米沢藩、天領と分かれていて、隣村(集落)でありながら、他藩となっているところもあるので、興味深い話が今後も聞けると期待しています。

これからも、地域資源調査を続けて、三面地域のまちづくりに役立てていきたいと感じています。そして、今度は、役員だけでなく、地域の方々にもたくさん参加していただきたいと思っております。ご協力をよろしく申し上げます。(上中島 板垣 安次郎)